

CASBEE-建築(新築)2016年版

(仮称)ファースト井尻 新築工事

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版

■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.02)

スコアシート		実施設計段階							
配慮項目		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体	
Q 建築物の環境品質								2.8	
Q1 室内環境					0.40		-	3.5	
1 音環境				3.0	0.15	3.0	1.00	3.0	
1.1 室内騒音レベル				3.0	0.50	3.0	0.50		
1.2 遮音				3.0	0.50	3.0	0.50		
1 開口部遮音性能				3.0	1.00	3.0	0.30		
2 界壁遮音性能				-	-	3.0	0.30		
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)				-	-	3.0	0.20		
4 界床遮音性能(重量衝撃源)				-	-	3.0	0.20		
1.3 吸音				-	-	-	-		
2 温熱環境				1.0	0.35	4.0	1.00	3.4	
2.1 室温制御				1.0	0.50	4.0	1.00		
1 室温		等級4相当 (5)		1.0	0.63	-	-		
2 外皮性能				1.0	0.38	4.0	1.00		
3 ゾーン別制御性				-	-	-	-		
2.2 湿度制御				1.0	0.20	-	-		
2.3 空調方式				1.0	0.30	-	-		
3 光・視環境				3.3	0.25	3.2	1.00	3.2	
3.1 昼光利用				4.2	0.30	3.4	0.50		
1 昼光率		共用部分:3.9%、住居部分:0.9% (6)		5.0	0.60	5.0	0.50		
2 方位別開口				-	-	1.0	0.30		
3 昼光利用設備				3.0	0.40	3.0	0.20		
3.2 グレア対策				3.0	0.30	3.0	0.50		
1 昼光制御				3.0	1.00	3.0	1.00		
3.3 照度				3.0	0.15	-	-		
3.4 照明制御				3.0	0.25	-	-		
4 空気質環境				4.2	0.25	4.2	1.00	4.2	
4.1 発生源対策				5.0	0.60	5.0	0.63		
1 化学汚染物質		F☆☆☆☆、VOC放散量が少ない建材を全面的に採用 (7)		5.0	1.00	5.0	1.00		
4.2 換気				3.0	0.40	3.0	0.38		
1 換気量				3.0	0.50	3.0	0.33		
2 自然換気性能				-	-	3.0	0.33		
3 取り入れ外気への配慮				3.0	0.50	3.0	0.33		
4.3 運用管理				-	-	-	-		
1 CO ₂ の監視				-	-	-	-		
2 喫煙の制御				-	-	-	-		
Q2 サービス性能				-	0.30	-	-	2.6	
1 機能性				3.0	0.40	2.4	1.00	2.5	
1.1 機能性・使いやすさ				3.0	0.40	2.0	0.60		
1 広さ・収納性				-	-	-	-		
2 高度情報通信設備対応				-	-	2.0	1.00		
3 バリアフリー計画				3.0	1.00	-	-		
1.2 心理性・快適性				3.0	0.30	3.0	0.40		
1 広さ感・景観				-	-	3.0	0.50		
2 リフレッシュスペース				-	-	-	-		
3 内装計画				3.0	1.00	3.0	0.50		
1.3 維持管理				3.0	0.30	-	-		
1 維持管理に配慮した設計				3.0	0.50	-	-		
2 維持管理用機能の確保				3.0	0.50	-	-		
2 耐用性・信頼性				2.7	0.30	-	-	2.7	
2.1 耐震・免震・制震・制振				3.0	0.50	-	-		
1 耐震性(建物のこわれにくさ)				3.0	0.80	-	-		
2 免震・制震・制振性能				3.0	0.20	-	-		
2.2 部品・部材の耐用年数				2.9	0.30	-	-		
1 躯体材料の耐用年数		劣化対策等級:等級2 (8)		4.0	0.20	-	-		
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔				3.0	0.20	-	-		
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔				2.0	0.10	-	-		
4 空調換気ダクトの更新必要間隔				3.0	0.10	-	-		
5 空調・給排水配管の更新必要間隔				3.0	0.20	-	-		
6 主要設備機器の更新必要間隔				2.0	0.20	-	-		
2.4 信頼性				2.0	0.20	-	-		
1 空調・換気設備				1.0	0.20	-	-		
2 給排水・衛生設備				3.0	0.20	-	-		
3 電気設備				3.0	0.20	-	-		
4 機械・配管支持方法				1.0	0.20	-	-		
5 通信・情報設備				2.0	0.20	-	-		
3 対応性・更新性				2.6	0.30	2.9	1.00	2.8	
3.1 空間のゆとり				-	-	2.8	0.50		
1 階高のゆとり		2.91m (9)		-	-	4.0	0.60		
2 空間の形状・自由さ				-	-	1.0	0.40		
3.2 荷重のゆとり				-	-	3.0	0.50		
3.3 設備の更新性				2.6	1.00	-	-		
1 空調配管の更新性				3.0	0.20	-	-		

	2	給排水管の更新性	—	3.0	0.20		-	
	3	電気配線の更新性	—	3.0	0.10		-	
	4	通信配線の更新性	—	3.0	0.10		-	
	5	設備機器の更新性	—	1.0	0.20		-	
	6	バックアップスペースの確保	—	3.0	0.20		-	
Q3 室外環境(敷地内)				—	0.30	-	-	2.2
1	生物環境の保全と創出		—	1.0	0.30		-	1.0
2	まちなみ・景観への配慮		—	3.0	0.40		-	3.0
3	地域性・アメニティへの配慮		—	2.5	0.30		-	2.5
	3.1	地域性への配慮、快適性の向上	—	3.0	0.50		-	
	3.2	敷地内温熱環境の向上	—	2.0	0.50		-	
LR 建築物の環境負荷低減性				—	-	-	-	3.4
LR1 エネルギー				—	0.40	-	-	4.2
1	建物外皮の熱負荷抑制		等級4相当	4.0	0.20		-	4.0
2	自然エネルギー利用		—	3.0	0.10		-	3.0
3	設備システムの高効率化		BEI=0.79	5.0	0.50		-	5.0
4	効率的運用		—	3.0	0.20		-	3.0
	集合住宅以外の評価		—		-		-	
	4.1	モニタリング	—		-		-	
	4.2	運用管理体制	—		-		-	
	集合住宅の評価		—	3.0	1.00		-	
	4.1	モニタリング	—	3.0	0.50		-	
	4.2	運用管理体制	—	3.0	0.50		-	
LR2 資源・マテリアル				—	0.30	-	-	2.5
1	水資源保護		—	3.4	0.20		-	3.4
	1.1	節水	節水コマ、節水型便器の採用	4.0	0.40		-	
	1.2	雨水利用・雑排水等の利用	—	3.0	0.60		-	
		1	雨水利用システム導入の有無	3.0	0.70		-	
		2	雑排水等利用システム導入の有無	3.0	0.30		-	
2	非再生性資源の使用量削減		—	2.4	0.60		-	2.4
	2.1	材料使用量の削減	—	2.0	0.10		-	
	2.2	既存建築躯体等の継続使用	—	3.0	0.20		-	
	2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	—	3.0	0.20		-	
	2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	—	1.0	0.20		-	
	2.5	持続可能な森林から産出された木材	—	2.0	0.10		-	
	2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	—	3.0	0.20		-	
3	汚染物質含有材料の使用回避		—	2.3	0.20		-	2.3
	3.1	有害物質を含まない材料の使用	—	3.0	0.30		-	
	3.2	フロン・ハロンの回避	—	2.0	0.70		-	
		1	消火剤	1.0	0.50		-	
		2	発泡剤(断熱材等)	3.0	0.50		-	
		3	冷媒	-	-		-	
LR3 敷地外環境				—	0.30	-	-	3.3
1	地球温暖化への配慮		ライフサイクルCO2排出率21%	5.0	0.33		-	5.0
2	地域環境への配慮		—	1.8	0.33		-	1.8
	2.1	大気汚染防止	—	3.0	0.25		-	
	2.2	温熱環境悪化の改善	—	1.0	0.50		-	
	2.3	地域インフラへの負荷抑制	—	2.5	0.25		-	
		1	雨水排水負荷低減	3.0	0.25		-	
		2	汚水処理負荷抑制	3.0	0.25		-	
		3	交通負荷抑制	3.0	0.25		-	
		4	廃棄物処理負荷抑制	1.0	0.25		-	
3	周辺環境への配慮		—	3.1	0.33		-	3.1
	3.1	騒音・振動・悪臭の防止	—	3.0	0.40		-	
		1	騒音	3.0	1.00		-	
		2	振動	-	-		-	
		3	悪臭	-	-		-	
	3.2	風害、砂塵、日照阻害の抑制	—	3.0	0.40		-	
		1	風害の抑制	3.0	0.70		-	
		2	砂塵の抑制	3.0	-		-	
		3	日照阻害の抑制	3.0	0.30		-	
	3.3	光害の抑制	—	3.7	0.20		-	
		1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	4.0	0.70		-	
		2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策	3.0	0.30		-	

CASBEE-建築(新築)2016年版

(仮称)ファースト井尻 新築工事

評価する取組み	合計	合計2	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7	No.8	No.9	No.10	No.11	No.12	No.13
Q2 サービス性能															
1.2.3 内装計画	2.0	2.0		○	○	-	○	○	-						
1.3.1 維持管理に配慮した設計	3.0		-	-	-	-	○	○	-				○		
1.3.2 維持管理用機能の確保	5.0		-	-	-	○	○	○	○				-	○	-
2.4.1 空調・換気設備	-		-	-	-	-	-								
2.4.2 給排水・衛生設備	2.0	2.0	○	○	-	-	-	-	-						
2.4.3 電気設備	1.0	-	-	-	-	○	-	-	-						
2.4.5 通信・情報設備	1.0		-	-	○	-	-	-	-						
Q3 室外環境(敷地内)															
1 生物資源の保全と創出	1.0		-	-	1.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2 まちなみ・景観への配慮	3.0		2.0	1.0	-	-	-	-							
3.1 地域性への配慮、快適性の向上	2.0		-	-	-	-	1.0	1.0	-	-					
3.2 敷地内温熱環境の向上	2.0		-	-	-	-	-	-	-	-	2.0				